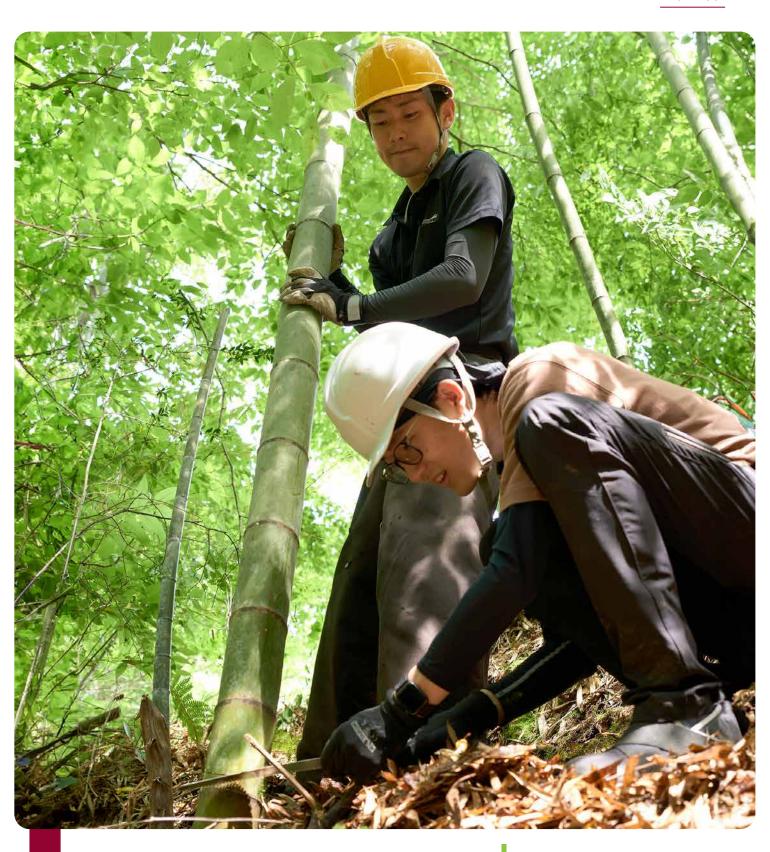
IIDA CITY 広報ししし だ IIDA CITY

2024 (令和6年)

No.1188



飯田市の令和5年度決算

都会の若者と一緒に竹林整備

地域活動に都会の若者が関わり 飯田のファンになる…

そんな結いのつながりが増えています。

3和5年度

市民の皆さんに納めていただいた税金や、国や県からの支援がどのくらいあり、その財源が何 *に使われたのか、その概要をお知らせします。

●問い合わせ/財政課財政係内線2131 ※令和5年度決算の概要は、市ウェブサイトでもご覧いただけます。

市HP 令和5年度決算 Q検索

ID 75303

Q検索

令和5年度に取り組んだ主な事業

若年層が「住みたい」と思うまちづくり

2,073万円

- ●事業所と連携した移住希望者への職業紹介
- 移住後の暮らしや空き家照会などのオンラインセミナーの開催
- 空き家DIYや放置竹林整備などのイベントの開催
- 就業移住支援金の給付
- 女性の就業と起業を学ぶセミナーの開催
- 起業を希望する女性の交流会、女性起業家養成講座の開催
- "仕事"と"暮らし"のお試し体験事業 「結いターンシップ事業」の実施



▼ 大学のあるまちづくりの推進

2.737万円

- ●市内の高等教育機関に通う学生の資格取得を支援する「学びの支援補助金」の創設
- ●高校と連携した学びの研究会の実施
- 「学輪IIDA」 大学生フィールドスタディの実施
- ●「信州大学ランドスケープ・プランニング共同研究講座」の運営支援



|持続可能で足腰の強い地域づくり

3億1,512万円

- 川路地区内の住宅などに補助制度を活用して太陽光発電設備および蓄電池などの設置を促進
- 小・中学校施設の照明LED化改修
- 環境に配慮した農産物地域相互認証制度の創設
- 未利用資源活用に向けた実証実験
- ●住宅・事業所などへの市産材の活用支援





特集:飯田市の令和5年度決算

子育て環境・教育環境の充実

1億8,913万円

- 出産・子育て応援給付金の支給
- 「びーいんぐ」の教育相談コーディネーターを増員
- 不登校児童生徒支援事業助成金制度の創設
- 教育支援指導主事による不登校児童生徒への支援



2億3,879万円

🗸 健康づくりの推進と地域福祉の充実

- 健康ポイントによるフレイル予防の推進
- 社会福祉施設の感染症対策支援
- かみさと地域包括支援センターの増設による高齢者の相談体制の強化
- ●生活支援サービス提供団体などへの支援



▼ 賑わいのあるまちづくり

●りんご並木70周年記念事業の開催

- ●飯田市立動物園開園70周年記念イベントの開催
- 25周年を迎えたいいだ人形劇フェスタの開催
- 15周年を迎えたオーケストラと友に音楽祭の開催

3,780万円



▼ 安全・安心なまちづくりの推進

- 個別避難計画策定機能を有するスマートフォンアプリの構築
- ハザードマップの更新
- ●段ボールジオラマを活用した体験型防災学習の実施

1,678万円



✓ リニア・三遠南信時代を支える基盤整備

11億9,986万円

- ●リニア駅前広場整備、運営主体の形成に向けた検討
- 「道の駅遠山郷」の再整備に向けた温泉掘削の着手
- 龍江インター産業団地の企業誘致
- ●サテライト企業の誘致

▼ デジタル化による市民サービスの向上と地域DXの推進

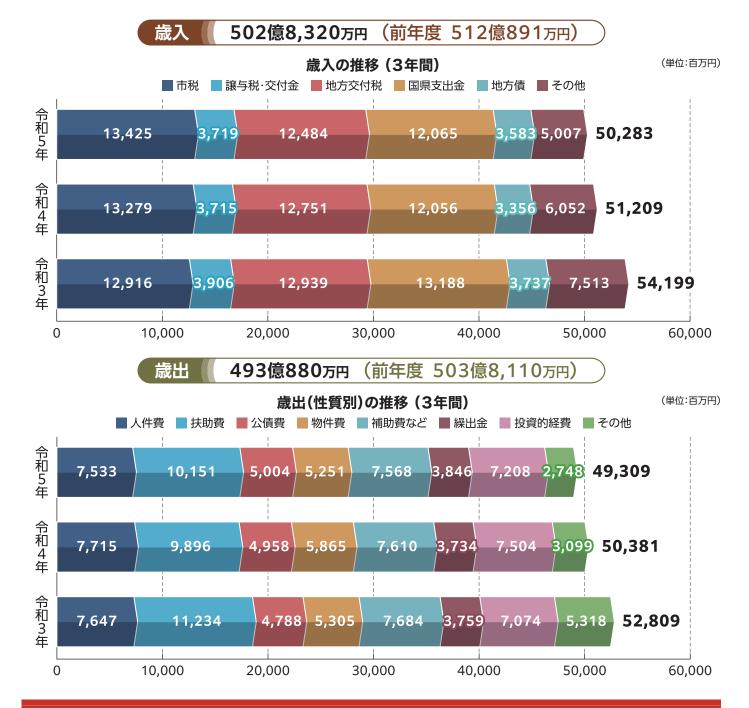
1,167万円

- ●□座振替WEB申込サービスの導入
- 母子手帳交付のオンライン予約の開始
- ●美術博物館へのPOSレジシステム導入
- AIチャットボットを備えた公式LINEの運営



普通会計の決算

普通会計とは自治体間の比較を行うための統計上の会計であり、市では一般会計、墓地事業特別会計、ケーブルテレビ放送事業特別会計を合わせたものを指します。



決算規模は過去4番目の大きさとなりました

令和5年度は個人市民税の増などによって市税の収入は増えましたが、普通交付税交付額や臨時財政対策債の発行額が減ったことから、歳入の一般財源は9億2,500万円の減額となりました。

歳出は大雨などによる災害復旧費用や特別会計への繰出金が増となったものの、丘の上結いスクエアの整備や民間保育所の園舎改修支援などの施設整備が終了したことや、新型コロナウイルス感染症対策の終了に伴う物品の購入費や委託料が減となった結果、総額は前年より10億7,200万円減となり、決算規模は過去4番目の大きさとなりました。

なお、普通交付税、臨時財政対策債発行額の減額や、災害復旧への対応などにより、「財政調整基金」を2億円取り 崩しました。

特集:飯田市の令和5年度決算

健全な財政運営を継続します

「飯田市行財政改革大綱に基づく実行計画」(令和3年度~令和10年度)では、令和10年度末時点の市債(借金)の残高と基金(貯金)の残高について、財政運営目標を設定して取り組んでいます。本格化するリニア関連事業や新文化会館の整備などの必要な投資を行いつつ、安定的で健全な行財政運営に努めていきます。

市債残高の推移 (全会計)

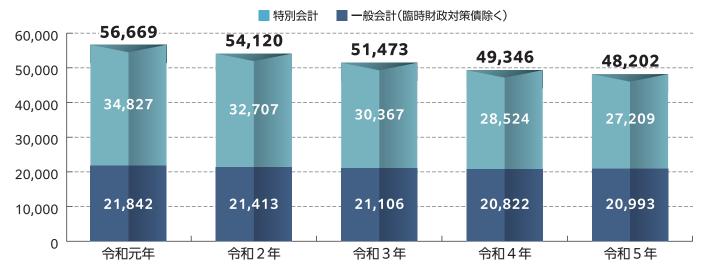
●財政運営目標

「令和10年度末の一般会計市債残高(臨時財政対策債(※)を除く)を300億円以内に抑制」

※臨時財政対策債の元利償還金(借金の返済)は、後年度に国から地方交付税で手当てがあるため、実質的には市の負担はありません。

★ 地方債(借金)残高の推移 (5年間) ★

(単位:百万円)



基金残高の推移(普通会計)

●財政運営目標

「令和10年度末の財政調整目的基金(※)残高を27億円程度確保」

※飯田市では財政調整基金、減債基金、公共施設等整備基金の3基金の合計のことを呼び、 令和5年度末時点で69億円余の残高となっています。

★ 基金(貯金)残高の推移 (5年間) ★

(単位:百万円)

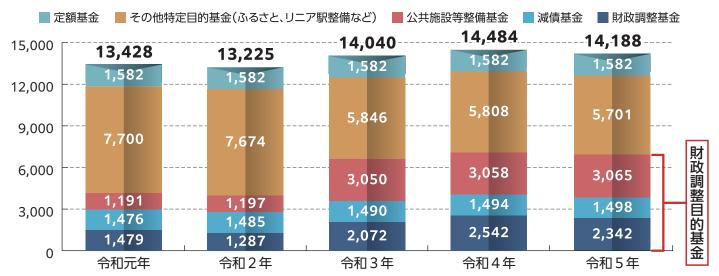


PHOTO ONEWS

ほっ湯アップル25周年イベント 憩いの場を目指して





温泉浴場、温水プール、多目的ホールな どを備えた健康増進施設「ほっ湯アップル」 が開業25周年を迎えました。

8月11日の記念イベントには多くの方が 訪れ、リニューアル工事できれいになった 館内を見学し、緑ヶ丘中学校吹奏楽部の演 奏や同校2年生が計画した健康体操、囲碁 ボールを楽しみました。

ポミエ新体操クラブ 全国大会で初優勝



8月に長野市で開催された新体操の全国中学校 体育大会で、市スポーツ少年団の「ポミエ新体操ク ラブ」が初優勝しました。当大会は、昨年度からクラ ブ単位での参加が可能になっています。

ガーナ中学生・高校生日本研修 飯田の文化に触れる



下伊那農業高校で餅つき (8月28日)

8月27日から9月2日まで、ガーナ共和国の中 学生・高校生19人が研修で飯田を訪れ、伝統文化の 体験や高校生との交流、市内のホストファミリーとの 交流を行いました。

市公式SNSでも市内の出来事やイベントなどを配信しています。 ぜひご覧ください。





Instagram

大学生フィールドスタディ **まち全体がキャンパス**



8月の夏休み期間、全国から約100名の大学生・研究者が飯田を訪れ、地域で活躍する方から地域づくりを学びました。地元の高校生20名も参加し、飯田の魅力を知る機会になりました。

高校生講座東北スタディツアー 被災地復興から学ぶ



市内の高校生5名が8月9日から11日まで東日本 大震災の被災地を訪問し、地域コミュニティーの再 生について学びました。今後は飯田と東北の違いや 共通点を学びます。

三遠南信中学生交流会に飯田3市の交流を深める



豊橋市、浜松市の中学2年生103名が8月6日・7日に飯田市を訪れ、飯田の中学生と交流しました。それぞれの地域の違いや生徒会活動について意見交換を行い、交流を深めました。

名勝天龍峡をどり 龍峡小唄の生演奏



9月7日に開催し、地区内外から約2,500人が訪れました。中山晋平さん作曲の民謡「龍峡小唄」の 生演奏に合わせ、姑射橋の上で秋の夜風を感じながら踊りました。

現代版 養生訓

呼吸器外科 富永義明 医師

肺癌の話

国立がんセンターの資料によると、2022年に死亡 した人が一番多いがんは残念ながら肺癌でした(男性 は1位、女性では大腸癌に次いで2位、合計で7万人 以上の方が肺癌で亡くなりました)。

肺癌の手術治療を受けられた方々の多くが元気に 過ごされていますが、なぜこれほど肺癌で亡くなる人 が多いのでしょうか。

咳や血痰、胸痛などの自覚症状が現れて発見される肺癌は病状が進んでいることが多く、有効な治療方法である手術の適応とならない場合がほとんどです。また手術適応となる早期の段階で発見できたとしても、心血管疾患や糖尿病、慢性閉塞性肺疾患などを合併していて、全身麻酔で行う手術に耐えられないと診断されることもあります。そのため実際に手術治療を受けられる方は、肺癌患者全体の3割程度といわれています。

手術以外の治療方法には抗癌剤や分子標的薬、免

疫チェックポイント阻害薬などの薬物療法や放射線治療があります。治療の進歩には目覚ましいものがありますが、手術を上回る治療成績を得る事はなかなか難しい状況です。

多くのがんは高齢になるほど罹患する人が増えます。肺癌に関しては胸腔鏡下手術やロボット支援下手術(市立病院でも導入を検討中です)で低侵襲手術が可能となり、今では80代後半の方でも手術治療を受けていただけるケースが増えています。特に飯田下伊那地域には高齢でもお元気な方が多く、90代の方に胸部手術を受けていただいたこともあります。

肺癌で命を失わないためには、禁煙を心がけていただき、検診を受けて無症状のうちに病気を発見することが大切です。そして肺癌になってしまっても適切な治療を受けられるように、心疾患や糖尿病などの病気をお持ちの方は、それらの治療をしっかり行っておくことが大切です。

Vol.43

市長室から

市長 佐藤

健

大切なもの

某有名中学で「伝説の国語教師」と呼ばれた橋本武さんは、3年かけて中勘助の『銀の匙』を読むという授業で有名でした。

その橋本さんの口癖は「すぐ役立つことは、すぐに役に立たなくなる」だったそうです。

この言葉を聞いて、私の頭に浮かんできたのは、『星の王子さま』(サン=デグジュペリ)に出てくる「本当に大切なものは...目に見えない何かなんだ」というセリフでした。

今の私たちの回りには、スマホをはじめとして「すぐ役立つ」ものがあふれていますが、そのことで「本当に大切なもの」に触れる機会を失っているのではないかしら、とちょっと不安になります。

この原稿を書くに当たって、『銀の匙』を改

めて読み直してみました。

最初に読んだのが大学時代だったからなのか、そこから私自身が30年以上齢を重ねたからなのかは分かりませんが、当時の私は何を読んでいたのかと思うくらい、豊かで端々しい物語でした。

昭和40年代生まれの私ですら注釈を読まないと分からないモノや風俗がたくさん出てくる物語を若い皆さんがどう読むのか心配がないわけではありませんが、是非手に取ってみてほしいと思います。

橋本さんから「大切なもの」をたくさん学んだであろう中学生たちのことを羨ましいと思うとともに、この物語がこれからも読み継がれてほしいと心から願います。